



情報通信技術の
優れた活用に関する
総務大臣賞

before

紙による申請内容確認、
申請者との電話やFAXのやり取り



after

申請者とのやり取りや正確な
公示一の把握がWebで可能



受付証(協議完了証)がWeb上で発行可能

- ・立会受付Webシステムでは、受付Webサイトを一元化することで工事会社からライフライン事業者への申請をワンストップで実施できるため、工事会社の業務負担を減らすことができます。
- ・工事会社が申請すると、各インフラ事業者に一括申請されるため、申請漏れの抑止に効果的です。

水道分野

立会受付Webシステムによる官民共同受付の推進

取組概要

「インフラ設備の老朽化」「技術者の減少」などインフラ業界が抱えている課題を解決する取り組みの一環として、NTTインフラネットではインフラ業界全体が協力し、技術革新と効率化を通じて、持続可能な社会を実現することに取り組んでいる。その一貫として開発された「立会受付Webシステム」では、ガス・通信・電気・上水・下水などのインフラ事業者に対する埋設物調査・立会受付申請における「申請から回答までのワンストップ化」「インフラ事業者同士の工事情報のシェアリング化による保安向上」を実現している。

受賞理由

情報通信技術を活用し、複数の異なるインフラに対して横断的なシステムを開発・運用しており、大きな効果を得られていること、単なる技術的な課題にとどまらない形での社会実装を進めていること、全国のインフラが本システムを導入した場合、年間稼働削減効果額は最大約98億円と非常に大きな効果が期待されること、また保安面の向上にも貢献していることが評価された。

取組のポイント

インフラ事業者全体での「共同受付」をコンセプトに、従来は工事申請者が必要の都度、地下埋設物を所持している可能性のあるインフラ事業者へそれぞれの方法（電話、FAX、窓口への訪問等）により、照会を行っていたことに対し、立会受付Webシステムではオンライン上でのワンストップ申請が可能となるため、工事申請者側の繰り返し申請による非効率な稼働を削減し、建設業界のDX化に貢献している。

受賞者について



受賞者

NTTインフラネット株式会社
スマートインフラ推進本部
赤瀬川 肇／岡島 由樹／小野 純二（写真左から順に）

コメント

この度は「総務大臣賞」という栄誉ある賞を頂き、心より感謝申し上げます。
『立会受付Webシステム』の導入が広まることで、掘削工事を実施する施工者が必ずこのシステムを活用し、全てのインフラ事業者に工事内容を照会することにより、未照会工事ゼロ、他工事による設備損傷事故ゼロにつながるため、このシステムをますます発展させるよう取り組んでいきます。

団体概要

NTTグループの電気通信基盤設備をマネジメントする会社として1999年に設立。情報通信インフラのプロとして安心・安全・快適な街づくりに貢献しています。情報通信をはじめとする社会インフラ事業で培った技術と使命を継承し、社会のインフラを構築・創造し、守り、未来へとつなげることで、人々の暮らしを支え、社会に貢献して参ります。

問い合わせ先

NTTインフラネット株式会社
スマートインフラ推進本部
スマートビジネス部
Tel : 03-5809-1831
Mail : si_pf_info@nttinf.co.jp

